



ゆうすい

嘉島西小学校 学校便り

令和4年11月10日
文責：校長 江上 知男

「町人権教育授業研究会」が開催されました！



真剣な表情！

11月9日(水)に、町内の先生方に参加いただき、人権教育の授業研究会が行われました。授業を公開したのは1年2組と担任の深草先生、坂田先生で、「ぼくさみしかったんだ」という題材でした。

それは、「つい乱暴な態度を取ってしまう主人公のさとしが、実は周りの友だちに冷たくされたり、仲間外しにされたりしている」という内容をもとにした学習でした。子どもたちは、「さとしの乱暴な態度は良くないけど、無視したり知らんぷりしたりするのは絶対に良くない」と、話の内容に怒っていました。そして、自分だけ叱られてもやもやする主人公の気持ちに、「もやもやする理由」を懸命に考えていました。

さらに、自分たちの生活にも「似ていることがある」として、「友だちから無視されて嫌だった」「一緒に帰ってもらって嬉しかった」などの自分の体験談を出していました。子どもたちは、自分の生活と重ねることによって、主人公である「さとしのつらさ」を理解するとともに、「自分たちの生活の中にも同じように傷ついたり傷つけたりしていることがある」ことに気付いたのだと思いました。

1年生は、他の学級も同様に人権学習を進め、「さとしの行動と自分たちの生活」を重ねていきます。そして、学習を終えた後の日常生活の場面でさらに学習を深めて行く予定です。

また、他の学年も、発達段階と学級課題に合った学習を進めているところです。

郡陸上記録会に出場！

10月29日(土)に、益城町総合運動公園陸上競技場にて、上益城郡陸上競技記録会が開催され、本校からも5・6年生の代表が出場しました。本校代表の中に郡のトップレベルの実力を示す子どももおり、全力で頑張る姿に応援している方も思わず力が入りました。楽しかったです。



逃げる逃げる！

何より嬉しかったのは、記録会に行く前の日までに懸命に練習していた「各学級のリレーチームの姿」です。自分たちで練習時間を作り出して取り組み、バトンパスがみるみる上達する様子に、「気付き、考え、行動する」子どもたちの姿を見ました。コロナ禍の影響で3年ぶりの開催でしたので、子どもたちにとっては「初めての陸上記録会」でしたが、気持ちの良い青空の下で競技した経験は、「一生の思い出」になったのではないかと思います。

土曜日にも関わらず送迎していただいた保護者の皆さま、忙しいにも関わらず指導から当日の競技役員まで務めてもらった先生方、本当にお疲れ様でした。心から感謝します。

持久走の練習を頑張っています！

本校では、11月26日(土)の持久走大会に向けて、取り組みの真っ最中です。体育の時間は各学年で走っていますし、業間は「ランランるんるんタイム」と称して、全校を半分に分けて、1日おきに走っています。

持久走に「苦手意識」を持つ子は多いですが、逃げないでチャレンジする姿に、「頑張れ！」と声をかけたくになります。ご家庭でも応援をお願いします。



気持ちいい！